

DF-120GT

数字が大きい大型液晶。税計算機能搭載。

DF-120GT(12桁)



税計算

消費税の税込・税抜計算が行えます。税率も自由に設定でき、税金額も表示します。

時間計算

時間の四則計算、メモリー計算、パーセント計算が出来ます。『勤務時間計算』、『時給計算』等に便利です。

T・W・P(太陽電池と補助電池の併用)

従来の太陽電池付き電卓と異なり、計算途中で光がさえぎられても、内蔵電池によって計算内容を保護します。

計算状態表示

四則演算の計算やメモリー機能の使用状況を表示で確認できます。

マルチ%

$\sqrt{\quad}$ (平方根)

表示数値の平方根を求めるのに使います

四則定数計算

概数計算

桁下げ(シフト)

入力ミスの修正に便利。最小桁の数値を一桁ずつ消せます。

+/- (サインチェンジ)

正の数(+)を負の数(-)に、又その逆に切り替えるときに使います。

小数の端数処理(四捨五入/切り捨て)

小数の端数処理の選択が出来ます。(四捨五入/切り捨て)

小数点セクター

小数の端数処理時に小数点以下の桁指定が出来ます。(4/3/2/1/0/アドモード)

キーロールオーバー機能(早打ち機能)

次のキーを入力する際、前のキーを離す途中から押しはじめても入力できます。

ツーゼロキー

大きな桁の計算がスピーディーにできます。

3桁位取り表示

特大表示

従来モデルよりも、表示 & 文字サイズともに大きく表示

角度調整表示

表示を見やすい角度に調整できます。

プラスチックキー

オートパワーオフ

エコマーク商品

エコマーク商品(環境保全型商品)認定

グリーン購入法適合商品

スタンダード電卓スペック

型番	桁数	メモリー	電源種類	電池数	電池寿命	サイズ(mm)			質量(g)	EA品番
						奥行	幅	高さ		
DF-120GT	12桁	2	T・W・P(CR2032)	1	約7年	178	123	33	195	EA761GA-103

※T・W・P=TWO WAY POWER

電卓基礎知識

キーをフル活用しよう!

Let's utilize a keyboard more!



小数点セクターとラウンドセクター

セクターを使えば四捨五入も簡単!

計算結果に端数が出ることはよくあります。「1÷6」のように、割り切れない計算がその例。ところが小数点セクターとラウンドセクターを組み合わせることで、計算結果をどのように表示するかをあらかじめ決めることができます。

セクターで決めた結果は、計算結果が確定するまで現れません。 [=] あるいは [%] キーを押した時に表示されます。

ラウンドセクター



電卓のディスプレイの下あたりに「F」「CUT」「UP」「5/4」のように表示されているものです。機種によって全部あるものも、一部だけのものもあります。

F この時は、ディスプレイに表示できる桁いっぱいまで表示しますので、小数点セクターは効きません。「1÷6」の計算結果は、12桁表示の電卓なら、「0.1666666666」と表示されます。

CUT 小数点セクターで指定した桁で切り捨てます。メーカーによって「↓」と表示されていることも。

UP 小数点セクターで指定した桁で切り上げます。メーカーによって「↑」と表示されていることも。

5/4 小数点セクターで指定した桁で四捨五入します。

小数点セクター



ラウンドセクターの隣にある、数字の並んだセクターです。この数字は小数点の位置を表しています。指定できる位置は、電卓によって違います。

先ほどの「1÷6」の計算結果は、小数点セクター・ラウンドセクター2つの組み合わせでこのように表示されます。

	小数点セクター					
	0	1	2	3	4	ADD2
ラウンドセクター CUT	0	0.1	0.16	0.166	0.1666	0.16
ラウンドセクター 5/4	0	0.2	0.17	0.167	0.1667	0.17

アドモード(ADD2)

「ADD2」は、ちょっと特殊です。アドモードと言い、 [=] を押さなくても、入力した数値の2桁目に、小数点を自動的に付けてくれるもので、ドル・セント単位の計算に便利です。「A」と表示されている機種もあります。

このセクター…動かしたり落したりで、知らないうちに動いてしまうこともしばしば。計算していて、数値が何だかおかしいな…と思ったら、まずラウンドセクターの位置が「F」になっているかチェックしてみましょう。普段は「F」の位置にあわせておくといいですよ。

ラウンドセクターが「F」に設定されていれば、小数点セクターはどの位置にあっても機能しません。なお「F」は、小数点セクターの方についての機種もあります。